

令和 3 (2021)年度大学院入試案内書

東京大学大学院工学系研究科  
原子力専攻専門職学位課程  
(専門職大学院)

[問い合わせ先]

〒319-1188 茨城県那珂郡東海村白方白根 2-22

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻事務室

TEL: 029-287-8403

FAX: 029-287-8488

E-Mail: [nyushijimu@tokai.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:nyushijimu@tokai.t.u-tokyo.ac.jp)

<http://www.tokai.t.u-tokyo.ac.jp/Npro/>

今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、募集要項の内容（出願方法、試験日時及び場所、選抜方法、試験科目、専攻事務室の対応、等）について変更となる可能性があります。変更する場合は、本研究科 Web サイト及び原子力専攻 Web サイトで公表しますので、随時確認して下さい

([http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general\\_guideline.html](http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general_guideline.html))

(<http://www.tokai.t.u-tokyo.ac.jp/Npro/admission/>)

この入試案内書は、東京大学大学院工学系研究科原子力専攻（専門職大学院）学生募集要項

(<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/index.html>)

を補足し、受験に必要な情報を記載しています。

本専攻のカリキュラム（講義科目、演習科目、実験・実習科目、実験・実習設備等）については、「原子力専攻（専門職大学院）専攻案内」または本専攻のホームページをご参照下さい。

(<http://www.tokai.t.u-tokyo.ac.jp/Npro/>).

本専攻では広く人材を募集しています。皆さんのチャレンジを楽しみに待っています。

本専攻の入学試験や教育内容に関する質問等は、表紙の問い合わせ先にご連絡下さい。

## 1. 原子力専攻専門職学位課程（専門職大学院）とは

東京大学 大学院工学系研究科 原子力専攻専門職学位課程（専門職大学院）は、高度な専門性が求められる原子力施設の安全運転及び維持管理，その監督指導を行うための深い学識及び卓越した能力を培い，原子力産業界や安全規制行政で指導的役割を果たす高度専門技術者の養成を目的とする専門職大学院です。本専攻は，社会人経験として2年以上の実務経験を有する方を入学者の主な対象としますが，実務経験が2年に満たない方や令和3（2021）年3月31日までに大学を卒業見込みの方も受け入れます。標準修業年限は1年です。本専攻を東京大学大学院工学系研究科が定める所定の成績以上で修了すると，原子力修士（専門職）の学位が授与されます。

本専攻が指定する講義，演習，実習等において所定の成績以上を修めると，国家資格である**原子炉主任技術者**の筆記試験において法令以外の科目の受験免除資格，及び筆記試験合格者且つ6ヶ月以上の実務経験を有する者に対する口答試験の受験資格を取得できます。また，同じく国家資格である**核燃料取扱主任者**の試験においても法令以外の科目の受験免除資格を取得できます。これらの国家資格は，原子力発電所，燃料製造工場，使用済み燃料再処理工場，廃棄物処理処分施設など，原子力エネルギーの開発と利用において中核となる施設を建設，運転する企業等に対して必須のものとして国が求める資格で，電力会社や原子燃料サイクル関連企業，その他原子力関連産業や原子力関係の研究機関等で最も重要視される資格の一つです。このため，電力会社等，原子力関係機関に在職の方にとってはキャリアアップにつながります。大学卒業見込みの学生で原子力関係業界への就職を希望している方にとっては，就活の自己アピールにもなるでしょう。

また，原子力関係の国家資格には**放射線取扱主任者**もあります。この資格は，原子力関係の産業分野だけでなく，医療・医薬関係業界や食品業等の製造業において放射線を取り扱う多くの施設に求められているものです。本専攻は本国家資格の取得を推奨しており十分に対応できる知識と経験を学ぶことができます。尚，本国家資格試験における科目免除はありません。

## 2. 試験科目及び試験日程

### 2-1. 試験科目

#### (1) 筆記試験

当専攻の入学者受け入れ方針に則り、大学理工系学部卒業相当の学力を問うため以下の科目について筆記試験を実施します。

- ① 英語（英文和訳，語法，文法等）
- ② 数学（微分方程式，線形代数，確率・統計等）
- ③ 小論文

#### (2) 口述試験

10～20 分程度の口頭試問により，原子力を含む幅広い理工学，社会科学等の知識，興味，意欲，及び入学後の学習計画等を問います。

### 2-2. 試験日程

試験日程（予定）を下表に示します。試験日程，時間帯，場所に変更がある場合は，事前に本専攻ホームページに掲載します。

新型コロナウイルス感染の状況によりオンライン試験とする可能性があります。12月初旬を目途に判断する予定です。詳細は本専攻ホームページに掲載しますので随時確認して下さい。オンライン試験の実施要領や必要機器等についても本専攻ホームページに掲載します。

(<http://www.tokai.t.u-tokyo.ac.jp/Npro/admission/>)

試験科目		日時（予定）		試験場所	必要品等
		令和3（2021）年			
オンライン試験の場合の接続テスト		1月18日（月）～1月21日（木）のうち1～2日 ※本専攻ホームページに掲載します		各自のオンライン受験場所から接続して下さい。	試験環境のチェック等を実施します。必要品は別途指定します。
筆記試験	英語	1月22日（金）9:00～10:30 ※試験開始30分前に集合の予定		受験票発行時に通知，及び本専攻ホームページに掲載します。	筆記用具 受験票 オンライン試験の場合は専攻が指定した機器等
	小論文	1月22日（金）11:00～12:30			
	数学	1月22日（金）14:00～17:30			
口述試験		1月23日（土）～1月24日（日）		試験期間中に周知します。	受験票

### 2-3. 入試標準問題

筆記試験科目の標準問題は、入試説明会以降、本案内表紙に記載の問い合わせ先から入手できます。

### 3. 受験申込にあたり原子力専攻（専門職大学院）に提出する追加書類

「募集要項に記載された提出書類」に加えて、本専攻に提出する書類は次のとおりです。  
電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードするとともに、「募集要項に記載された提出書類」に同封して提出下さい。

書類	形式	対象者
在職経験を示す書類 (注1)	A4用紙を使用すること。様式自由。 在職機関が発行したものであること。	在職経験のある者 (注1)
推薦状	A4用紙を使用すること。様式自由。 宛名を「原子力専攻長」とすること。 日付、推薦者（または推薦機関）の署名及び捺印があること。	任意

(注1) 現職については提出を必須とします。前職等についても可能な範囲で提出して下さい。

### 4. その他

- (1) 在職のまま本専攻への入学を希望する者については、**入学手続き時に**、学業に専念させる旨を記した所属長による承諾書の提出を求めています。合格者には別途通知します。
- (2) 入学願書作成入力フォームでは、**欠けのないよう全ての経歴（職歴と学歴）**を記載して下さい。文字数の制約等で記載しきれない場合、入学願書作成入力フォームに現在の所属を含む主要な経歴を入力し、全ての経歴について別紙（A4用紙、様式自由）を作成し出願書類に同封して提出して下さい。
- (3) 入試に関する不明な点等については専攻案内を参照、または本案内表紙に記載した問合せ先に問い合わせして下さい。

以上